

**至 急**

22 日 獣 発 第 27 号

平成 22 年 4 月 22 日

地 方 獣 医 師 会 会 長  
産 業 動 物 臨 床 ・ 家 畜 衛 生 担 当 役 員 各 位  
事 務 局 長

社 団 法 人 日 本 獣 医 師 会  
専 務 理 事 大 森 伸 男

### **口蹄疫疑似患畜の臨床症状等の現地情報**

口蹄疫疑似患畜の確認に伴う対応等につきましては、これまで数次に  
わたり通知したところでありますが、今般、宮崎県獣医師会から、疑似  
患畜症例第 1 例の臨床診断に関与された獣医師の方から別紙により臨床  
症状等に関する現地情報の提供がなされました。

つきましては、別紙の内容について貴会会員獣医師への周知とともに、  
適切な防疫対応と臨床診断等に資していただくようお願いいたします。

(注) 本件内容の問い合わせは、駒田事務局主任までお願いします。



## 緊急連絡

事務連絡  
平成22年4月22日

宮崎県獣医師会 支部長 様

社団法人宮崎県獣医師会  
事務局長 井手 口

宮崎県における口蹄疫疑似患畜の1例目の臨床症状及経過観察について（情報提供）

このことについて、本県で発生がみられている口蹄疫の疑似患畜の1例目に対応された獣医師の先生から、本病の早期摘発と蔓延防止に寄与出来ればと初診からの臨床症状等の詳細な情報提供が下記のとおりありましたので、関係会員に早急に情報提供して頂きますようお願いいたします。

なお、本病は児湯地域を中心に疑似患畜が続発していますので、往診の際には診療車、衣服、長靴等の消毒の徹底など蔓延防止には十分注意して頂きますとともに、関係農家等の防疫意識のご指導をお願いいたします。

## 記

## 診療経過状況

- 1 往診依頼：前日の夕方より流涎、食欲廃絶  
畜主が翌朝体温を測ると40,3度、流涎、食欲廃絶が認められたので農家が往診依頼。（8時）
- 2 初診：流涎、食欲廃絶の症状以外はなく、口腔内の異常は認められなかった。往診時間（11時頃）  
（初診時にはやや発熱（39,3度）流涎と食欲不振しか認めず、発熱も半日程度で消失した）  
初診時は流涎と食欲不振だけしか認めない可能性有り
- 3 診療3日目：上唇基部に直径3mm大の潰瘍を1箇所認め、同時にすぐ横の直径3mm大の丘疹部（水疱ではない）を手でこすると、脱落し潰瘍を形成した。その時舌は、先端に2cm×3mm程度の表皮の脱落と中央部に退色が見られた。

注意）このような症例の場合は本病を疑い、衣服、長靴、車等の消毒を徹底し、最寄りの家保に報告して下さい。